

(2) 出版助成募集要項

一般財団法人窓研究所

目的	当財団の掲げる建築文化に関連する領域にて、新規性、独創性が高く学術的、社会的に広がりのある国内未刊行の書籍・図版（以下 出版物）を募り助成を行うことで、建築文化の発展と振興を総合的に促進することを目的とします。
申請資格	以下の全てを満たす者 1. 出版物の著者・翻訳者である個人もしくはグループ （営利法人での申請は不可とする）※左記条件はメンバーの方も同様です。 2. 申請時点で当財団の出版助成を受けていないこと
助成対象	以下の全てを満たす出版物 1. 建築文化に関連する、新規性、独創性が高く、学術的、社会的に広がりのある国内未刊行の書籍・図版 2. 助成決定後2年以内に発行予定（出版社からの確約書提出必須） 3. 出版後に公共図書館への寄贈や一般流通を行う計画がある
助成金額	<u>出版完了時点の精算額をもと</u> に下記金額が上限となります。 1. 新たに出版物を制作する場合は総費用の1/2まで。ただし100万円を超える場合は、100万円を上限とします。 2. 図書を翻訳して出版を行う場合は総費用の2/3まで。ただし200万円を超える場合は、200万円を上限とします。 3. 申請時の印刷見積りと出版完了時の精算額にて、下記「助成金の用途」の金額に乖離が発生した場合は助成金額が変動することがあります。 （例）申請時の見積りでは直接生産費が100万円を超えていたため、希望助成金額は100万円にて申請したが、出版完了時の精算額では80万円となった際は支給金額は80万円となります。 審査結果によっては申請に対して減額する場合があります。 出版完了後に日本円にて一括で出版社の指定口座へ振り込みます。
助成件数	1～2件程度
助成金の用途	出版物の出版費（翻訳・編集・印刷・製本・用紙代などの直接生産費） 宣伝、広告費等、間接生産費、執筆の為の研究・調査費には使用できません。
申請方法	1. 当財団ホームページより『WEB 申請システム』に登録のうえ、手順に沿って申請書、必要資料をアップロードしてください。 【募集期間】：2020年9月10日～2020年10月23日 23:59迄 ※締切後は受付いたしかねますので、早めのご申請をお願い致します。

<p>報告義務 及び 提出書類</p>	<p>1. 出版完了報告 当財団の指定する所定の出版完了報告書、印刷・製本会社発行の請求書等の提出と 図書を5部資料として当財団に寄贈してください。 上記以外にも当財団関係者との打合わせや進捗状況の報告、資料提出等をお願いす ることがあります。</p>
<p>成果の扱い</p>	<p>1. 当財団の助成による成果に基づいた特許、実用新案の出願や、成果物 に係る著作権について、当財団は権利を主張しません。 2. 助成を受けた出版物のしかるべき箇所に、当財団の助成による出版である旨の明 記をお願いします。</p>
<p>結果通知 及び 助成金交付</p>	<p>2020年10月23日：公募〆切 2021年 2月上旬：採択結果通知 2月下旬：振込み依頼書・覚書の提出 出版完了後一か月以内：助成金振込 ※2021年2月上旬までに、採択予定者には内定通知メールを送ります。 選考の経緯、結果等に関するお問い合わせには一切回答いたしません。</p>
<p>個人情報の取 り扱い</p>	<p>申請書にご記入いただいた個人情報は、選考及び選考結果の通知のために使用し、こ れ以外の目的に使用しません</p>
<p>その他</p>	<p>1. 申請書は日本語にて記入をお願いします。 2. 採択された結果並びに、途中経過、出版完了報告書、刊行後の出版物のタイトル・ 概要等の情報に関しては、当財団ホームページに掲載することがあります。 3. 助成に際して、申請内容の変更および中止の場合の対応や、申請者が反社会的勢 力でない旨等を記載した覚書を締結させていただきます。 4. 申請内容から変更や中止等が生じる場合は速やかに当財団までご連絡ください。 5. 余剰金が発生した場合は、当財団へ返還をお願いする場合があります。</p>

以上